

研究課題名：レジオネラ臨床分離株のサーベイランス

研究の目的と方法：

レジオネラ属菌は、本来土壌や淡水中に生息する環境細菌ですが、人工水系に混入して増殖することがあり、そこから飛散するエアロゾルを吸い込んだ高齢者や基礎疾患がある人が肺炎等の症状を示すレジオネラ症を起こすことがあります。レジオネラ症を起こした菌株を解析して、地域や推定感染源の違いによる特徴を明らかにして、レジオネラ症抑制のための基礎データを得たいと考えています。

研究の対象者および対象期間：

レジオネラ症として確定診断症例され、レジオネラ菌株が分離された方。

2025 年 6 月 20 日～2028 年 3 月 31 日

研究に利用する試料・情報

レジオネラ症として確定診断症例され、臨床検体から分離されたレジオネラ菌株。  
利用する情報としては、検体採取日、採取された都道府県、推定される感染源等。

試料・情報の管理について責任を有する者及びお問い合わせ先：

〒162-8640 東京都新宿区戸山 1-23-1

国立感染症研究所 細菌第一部

前川 純子(研究責任者)

TEL 03-5285-1111